



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東大

上場会社名 近畿車輛株式会社

コード番号 7122 URL <http://www.kinkisharyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森下 逸夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室部長

(氏名) 山本 隆彦

TEL 06-6746-5231

四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,844	△33.3	1,046	△36.1	1,093	△33.8	667	△34.8
24年3月期第1四半期	10,266	△16.8	1,638	△8.6	1,650	△14.0	1,022	△14.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 973百万円 (△11.2%) 24年3月期第1四半期 1,096百万円 (△12.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	9.69	—
24年3月期第1四半期	14.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	44,847	34,186	76.2	496.51
24年3月期	44,779	33,557	74.9	487.37

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 34,186百万円 24年3月期 33,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	△20.7	1,000	△60.2	1,100	△55.1	700	△53.2	10.17
通期	22,000	△26.7	300	△89.9	400	△86.9	300	△83.6	4.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

詳細は、3ページ「2.サマリー情報(その他)に関する事項」の「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	69,083,597 株	24年3月期	69,083,597 株
25年3月期1Q	230,184 株	24年3月期	229,823 株
25年3月期1Q	68,853,653 株	24年3月期1Q	68,856,675 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
4. 補足情報	P. 10
生産、受注及び販売の状況	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）における業績は、売上高が68億4千4百万円（前第1四半期連結累計期間売上高102億6千6百万円）と前年同期に比べ34億2千1百万円の減収となり、営業利益は10億4千6百万円（前第1四半期連結累計期間営業利益16億3千8百万円）となりました。また、経常利益は10億9千3百万円（前第1四半期連結累計期間経常利益16億5千万円）となり、四半期純利益は6億6千7百万円（前第1四半期連結累計期間四半期純利益10億2千2百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

国内向車両の東日本旅客鉄道株式会社向E657系特急型電車、海外向車両のカイロ地下鉄公団向電車等により、売上高は66億5千3百万円（前第1四半期連結累計期間売上高100億8千万円）となり、営業利益は11億7千4百万円（前第1四半期連結累計期間営業利益17億7千6百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は1億9千1百万円（前第1四半期連結累計期間売上高1億8千6百万円）となり、営業利益は1億6千1百万円（前第1四半期連結累計期間営業利益1億5千5百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は448億4千7百万円（前連結会計年度末447億7千9百万円）と6千8百万円の増加となりました。流動資産は、327億7百万円（前連結会計年度末323億9千万円）と3億1千6百万円の増加となりました。固定資産は、121億4千万円（前連結会計年度末123億8千8百万円）と2億4千7百万円の減少となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は106億6千1百万円（前連結会計年度末112億2千1百万円）と5億6千万円の減少となりました。流動負債は主に買掛金の減少等により、79億2百万円（前連結会計年度末84億7千8百万円）と5億7千5百万円の減少となりました。固定負債は27億5千8百万円（前連結会計年度末27億4千3百万円）と1千5百万円の増加となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は341億8千6百万円（前連結会計年度末335億5千7百万円）と6億2千9百万円の増加となりました。その主な要因は四半期純利益の計上等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日発表の「決算短信」に記載致しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,245	15,930
受取手形及び売掛金	4,717	4,691
有価証券	—	2,000
仕掛品	8,283	8,097
原材料及び貯蔵品	482	450
その他	1,672	1,571
貸倒引当金	△11	△34
流動資産合計	32,390	32,707
固定資産		
有形固定資産	7,539	7,423
無形固定資産	103	99
投資その他の資産		
投資有価証券	4,257	4,076
その他	546	598
貸倒引当金	△58	△57
投資その他の資産合計	4,745	4,617
固定資産合計	12,388	12,140
資産合計	44,779	44,847
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,116	3,676
未払法人税等	639	559
賞与引当金	287	57
製品保証引当金	629	602
受注損失引当金	881	568
その他	1,922	2,437
流動負債合計	8,478	7,902
固定負債		
退職給付引当金	1,240	1,274
その他	1,503	1,483
固定負債合計	2,743	2,758
負債合計	11,221	10,661

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	27,263	27,586
自己株式	△95	△95
株主資本合計	35,545	35,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	319	203
繰延ヘッジ損益	14	△1
為替換算調整勘定	△2,322	△1,884
その他の包括利益累計額合計	△1,988	△1,682
純資産合計	33,557	34,186
負債純資産合計	44,779	44,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	10,266	6,844
売上原価	7,684	4,889
売上総利益	2,582	1,955
販売費及び一般管理費	943	909
営業利益	1,638	1,046
営業外収益		
受取利息	3	9
受取配当金	42	49
雑収入	22	10
営業外収益合計	68	69
営業外費用		
支払利息	1	—
為替差損	43	22
雑支出	11	1
営業外費用合計	56	23
経常利益	1,650	1,093
税金等調整前四半期純利益	1,650	1,093
法人税、住民税及び事業税	430	526
法人税等調整額	196	△100
法人税等合計	627	426
四半期純利益	1,022	667

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
四半期純利益	1,022	667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	△115
繰延ヘッジ損益	3	△15
為替換算調整勘定	157	437
その他の包括利益合計	73	306
四半期包括利益	1,096	973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,096	973

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	鉄道車両 関連事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	10,080	186	10,266	—	10,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	10,080	186	10,266	△0	10,266
セグメント利益	1,776	155	1,931	△293	1,638

(注) 1 セグメント利益の調整額△293百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△293百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

日本(百万円)	北米(百万円)	アフリカ(百万円)	アジア(百万円)	計(百万円)
5,419	4,563	214	68	10,266

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ合衆国

(2) アフリカ………エジプト・アラブ共和国

(3) アジア……………アラブ首長国連邦、中華人民共和国(香港)

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	鉄道車両 関連事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	6,653	191	6,844	—	6,844
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	6,653	191	6,845	△0	6,844
セグメント利益	1,174	161	1,335	△289	1,046

(注) 1 セグメント利益の調整額△289百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△289百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

日本(百万円)	北米(百万円)	アフリカ(百万円)	アジア(百万円)	計(百万円)
1,912	432	4,470	29	6,844

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米……………アメリカ合衆国
- (2) アフリカ………エジプト・アラブ共和国
- (3) アジア……………中華人民共和国(香港)

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	5,031	75.1
合計	5,031	75.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	7,445	230.8	21,051	65.2
合計	7,445	230.8	21,051	65.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	6,653	66.0
不動産賃貸事業	191	102.7
合計	6,844	66.7

(注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上